

総合評価落札方式実施に伴う評価項目の変更について

沼津市財務部契約検査課

総合評価落札方式を適用する建設工事の入札において、令和3年度より下記のとおり評価項目を追加・変更し、入札を実施しますのでお知らせします。

1 評価項目について（新規・変更箇所：赤字表記）

総合評価落札方式における落札者決定基準の標準モデル

ア 簡易型 I（技術提案評価型）

評価項目		評価基準	配点	最大得点		
簡易な施工計画	「品質管理」「工程管理」「安全管理」「環境管理」「施工上の課題」のうち、2の項目に係る技術的な所見（2項目とも同一の評価項目を設定することも可能とする。）	「品質管理」 「工程管理」 「安全管理」 「環境管理」	選択した評価項目の技術的な所見に優れた工夫が見られる。	8.0	8.0	
			選択した評価項目の技術的な所見に工夫が見られる。	4.0		
			選択した評価項目の技術的な所見が適切である。	0.0		
			「施工上の課題」	課題への対応が現地の環境条件を踏まえて適切であり、優れた工夫が見られる。	8.0	8.0
			課題への対応が現地の環境条件を踏まえて適切であり、工夫が見られる。	4.0		
			課題への対応が現地の環境条件を踏まえて適切である。	0.0		
企業の技術力	過去10年間の同種・類似工事の施工実績（※1）	同種工事の実績あり	2.0	2.0		
		類似工事の実績あり	1.0			
		その他	0.0			
	前年度、前々年度における沼津市工事成績評定の平均（ $\alpha$ ）点（平均点以上を評価する。）	（ $\alpha + 4$ ）点以上	5.0	5.0		
		（ $\alpha + 2$ ）点以上（ $\alpha + 4$ ）点未満	3.0			
		$\alpha$ 点以上（ $\alpha + 2$ ）点未満	1.0			
		（ $\alpha - 2$ ）点以上 $\alpha$ 点未満	0.0			
	過去2年間における優良工事等表彰（※2）	（ $\alpha - 2$ ）点未満	-2.0	2.0		
同工種における市表彰の実績あり		2.0				
品質管理システムの取組状況（※3）	同工種における市表彰の実績なし	0.0	1.0			
	ISO9001の認証を取得済	1.0				
	該当なし	0.0				
配置予定技術者の能力	技術者の資格	1級土木施工管理技士、1級建設機械施工技士又は同等の資格（※4）	3.0	3.0		
		2級土木施工管理技士（種別：土木）又は2級建設機械施工技士（第一種～第六種）（※4）	2.0			
		その他	0.0			
	過去10年間の主任（監理）技術者、監理技術者補佐の同種・類似工事の施工経験の有無（※1）	同種工事の実績あり	2.0	2.0		
		類似工事の実績あり	1.0			
		その他	0.0			
	過去3年間（※1）の継続教育（※5）の取組状況	証明あり（各団体推奨単位以上取得）	1.0	1.0		
		証明なし又は各団体推奨単位未満の取得	0.0			

企業の 社会性・ 信頼性等	災害協定締結の有無 (※3)	沼津市と災害協定の締結あり	1.0	1.0
		その他	0.0	
	建設業労働災害防止協会への加入 (※3)	加入あり	1.0	1.0
		加入なし	0.0	
	労働福祉の状況 (※3)	障害者雇用企業登録者名簿に登録されている	1.0	1.0
		登録されていない	0.0	
	環境マネジメントシステムの実施状況 (※3)	ISO14001 の認証を取得済	2.0	2.0
		エコアクション 21 の認証を取得済	1.0	
		該当なし	0.0	
	【新規】沼津市男女共同参画推進事業所の認定 (※3)	認定あり	1.0	1.0
		認定なし	0.0	
	【新規】女性技術者・若手技術者 (40歳以下) の登用 (※6)	若手かつ女性の技術者を主任 (監理) 技術者、監理技術者補佐として配置する場合	1.0	1.0
		若手技術者を主任 (監理) 技術者、監理技術者補佐として配置する場合	0.5	
		女性技術者を主任 (監理) 技術者、監理技術者補佐として配置する場合	0.5	
該当なし		0.0		
合計			39.0	
換算			30.0	

- ※1 過去10年間とは、当該工事の施工日の属する年度から10年度前の4月1日以降をいう。過去3年間とは、当該工事の施工日の属する年度から3年度前の4月1日以降をいう。
- ※2 表彰における過去2年間とは、前々年度、前年度及び当該年度表彰 (表彰対象工事はそれぞれの前年度工事) のうち、公告日又は指名日において、当該年度の表彰が行われている場合は前年度分、当該年度分を評価し、当該年度の表彰が行われていない時点では、前々年度分、前年度分を評価する。
- ※3 当該工事の公告日又は指名日において条件を満たしている場合に評価する。
- ※4 その工事の工種や性質に応じて、その都度定める。ここでは土木一式工事の場合を例示している。また、同等の資格とは技術士等、当該工事の発注工種と同工種で監理 (主任) 技術者になりうるものをいう。
- ※5 継続教育 (CPD、CPDS) は、建設系CPD協議会加盟団体のうち、別表、継続教育 (CPD、CPDS) の評価対象団体と推奨 (目標) 単位に示す、推奨 (目標) 単位を設定している18団体の継続教育をいう。
- ※6 若手技術者 (40歳以下) とは、公告日又は指名日において40歳以下であることをいう。

イ 簡易型Ⅱ（施工能力評価型）

評価項目		評価基準	配点	最大 得点
企業の 技術力	過去 10 年間の同種・類似工事の施工実績（※1）	同種工事の実績あり	2.0	2.0
		類似工事の実績あり	1.0	
		その他	0.0	
	前年度、前々年度における沼津市工事成績評定の平均（ $\alpha$ ）点（平均点以上を評価する。）	$(\alpha + 4)$ 点以上	5.0	5.0
		$(\alpha + 2)$ 点以上 $(\alpha + 4)$ 点未満	3.0	
		$\alpha$ 点以上 $(\alpha + 2)$ 点未満	1.0	
		$(\alpha - 2)$ 点以上 $\alpha$ 点未満	0.0	
	過去 2 年間に於ける優良工事等表彰（※2）	同工種における市表彰の実績あり	2.0	2.0
		同工種における市表彰の実績なし	0.0	
	品質管理システムの取組状況（※3）	ISO9001 の認証を取得済	1.0	1.0
該当なし		0.0		
配置予定 技術者の 能力	技術者の資格	1 級土木施工管理技士、1 級建設機械施工技士又は同等の資格（※4）	3.0	3.0
		2 級土木施工管理技士（種別：土木）又は 2 級建設機械施工技士（第一種～第六種）（※4）	2.0	
		その他	0.0	
	過去 10 年間の主任（監理）技術者、監理技術者補佐の同種・類似工事の施工経験の有無（※1）	同種工事の実績あり	2.0	2.0
		類似工事の実績あり	1.0	
		その他	0.0	
	過去 3 年間（※1）の継続教育（※5）の取組状況	証明あり（各団体推奨単位以上取得）	1.0	1.0
証明なし又は各団体推奨単位未満の取得		0.0		
企業の 社会性・ 信頼性等	災害協定締結の有無（※3）	沼津市と災害協定の締結あり	1.0	1.0
		その他	0.0	
	建設業労働災害防止協会への加入（※3）	加入あり	1.0	1.0
		加入なし	0.0	
	労働福祉の状況（※3）	障害者雇用企業登録者名簿に登録されている	1.0	1.0
		登録されていない	0.0	
	環境マネジメントシステムの取組状況（※3）	ISO14001 の認証を取得済	2.0	2.0
		エコアクション 21 の認証を取得済	1.0	
		該当なし	0.0	
	【新規】沼津市男女共同参画推進事業所の認定（※3）	認定あり	1.0	1.0
		認定なし	0.0	
	【新規】女性技術者・若手技術者（40 歳以下）の登用（※6）	若手かつ女性の技術者を主任（監理）技術者、監理技術者補佐として配置する場合	1.0	1.0
		若手技術者を主任（監理）技術者、監理技術者補佐として配置する場合	0.5	
女性技術者を主任（監理）技術者、監理技術者補佐として配置する場合		0.5		
該当なし		0.0		
合計				23.0
換算				15.0

※1 過去 10 年間とは、当該工事の施工日の属する年度から 10 年度前の 4 月 1 日以降をいう。

過去 3 年間とは、当該工事の施工日の属する年度から 3 年度前の 4 月 1 日以降をいう。

※2 表彰における過去 2 年間とは、前々年度、前年度及び当該年度表彰（表彰対象工事はそれぞれの前年度工事）のうち、公告日又は指名日において当該年度の表彰が行われている場合は前年度分、当該年度分を評価し、当該年度の表彰が行われていない時点では、前々年度分、前年度分を評価する。

※3 当該工事の公告日又は指名日において条件を満たしている場合に評価する。

※4 その工事の工種や性質に応じて、その都度定める。ここでは土木一式工事の場合を例示している。

また、同等の資格とは技術士等、当該工事の発注工種と同工種で監理（主任）技術者になりうるものをいう。

- ※5 継続教育（CPD、CPDS）は、建設系CPD協議会加盟団体のうち、別表、継続教育（CPD、CPDS）の評価対象団体と推奨（目標）単位に示す、推奨（目標）単位を設定している18団体の継続教育をいう。
- ※6 若手技術者（40歳以下）とは、公告日又は指名日において40歳以下であることをいう。

別表 継続教育（CPD、CPDS）の評価対象団体と推奨（目標）単位

団体名	年間推奨（目標）単位
（公社）空気調和・衛生工学会	50ポイント
（一財）建設業振興基金	12認定時間
（一社）建設コンサルタンツ協会	50単位
（一社）交通工学研究会	50単位
（公社）地盤工学会	50単位
（一社）全国測量設計業協会連合会	20ポイント
（一社）全国上下水道コンサルタント協会	50単位
（一社）全国土木施工管理技士会連合会	20ユニット
（一社）全日本建設技術協会	25単位
（公社）土木学会	50単位
（一社）日本環境アセスメント協会	50単位
（公社）日本技術士会	50CPD時間
（公社）日本造園学会	50単位
（公社）日本都市計画学会	50単位
（公社）農業農村工学会	50CPD
（公社）日本建築士会連合会	12認定時間
（公社）森林・自然環境技術教育研究センター	20CPD時間
土質・地質技術者生涯学習協議会	50CPD時間

## 2 男女共同参画推進事業所の認定について

沼津市では、男女共同参画の推進に理解と意欲があり、仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女ともに働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業所を、「男女共同参画推進事業所」として認定しています。

認定された場合、総合評価落札方式の評価対象となるほか、「建設業者の格付」での評価対象、市のホームページや広報紙等による取り組み紹介等、企業の社会性・信頼性等をPRできるメリットがあります。

認定についての詳細は、沼津市企画部地域自治課（TEL：055-934-4807）までお問い合わせください。

総合評価落札方式においては、技術資料提出時に認定の旨の申出と認定書の写しを添えて提出することで評価することを予定しています（詳細は案件ごとの公告文等をご確認ください）。

## 3 施行日

本評価項目は、令和3年4月1日以降に公告または指名する案件から採用します。

## 4 要領・マニュアルについて

ホーム > 事業所のみなさんへ > 入札情報・契約 > 建設工事及び建設工事関連業務 > 建設工事請負契約に係る要領・要綱など（その他）  
をご覧ください。

（内部 URL：

[http://local-numazu/business/nyusatsu\\_keiyaku/nyusatsu/kensetsu/youran-ta.htm](http://local-numazu/business/nyusatsu_keiyaku/nyusatsu/kensetsu/youran-ta.htm))

（外部 URL：

[https://www.city.numazu.shizuoka.jp/business/nyusatsu\\_keiyaku/nyusatsu/kensetsu/youran-ta.htm](https://www.city.numazu.shizuoka.jp/business/nyusatsu_keiyaku/nyusatsu/kensetsu/youran-ta.htm))